

公益財団法人服部国際奨学財団
2017年度前期課程奨学生募集要項【留学生用】

公益財団法人服部国際奨学財団は、2008年11月21日に文部科学省から設立認可を得た財団で、2012年7月24日に内閣府 公益認定委員会の認定を受けて2012年8月1日に公益財団法人に移行しました。毎年アジア諸国からの留学生および奨学生に対して奨学金を支給いたします。2017年度は以下の条件で奨学生を募集いたします。

1. 奨学生の種類と奨学金、条件

| 学校種別 | 大学学部生 | 大学院生 |
|-------------------------------|--|---|
| 募 集 資 格 | <p>日本に就学・研究のために私費で来日し、わが国の学校に在学し学業、人物とも優秀でかつ健康で、学資の支弁が困難と認められる者。</p> <p>他の機関から受けている奨学金がある者においては、当該他の機関が重複受給を認めている場合に限るものとする。ただし、他の機関から受けている奨学金の合計額が給付、貸与に関わらず月額100,000円以上の者は、奨学金支給対象者としなないものとする。</p> <p>学部生・院生ともに2017年4月時点で受給期間が2年以上見込める者。</p> | |
| 年 齢 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 正規学生 ・ 年齢30歳未満 | <p>修士課程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正規学生 ・ 年齢35歳未満 <p>博士課程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正規学生 ・ 年齢40歳未満 |
| 年齢は2017年3月31日現在 | | |
| 国 籍 | 外国籍（ASEAN諸国出身の方） | |
| 2017 年 度 奨学生募集人数 | <p>月額100,000円</p> <p>1人程度（年間）</p> | |
| 2017 年 度 応募奨学生の 支 給 期 間 | <p>【2017年度支給期間】</p> <p>2017年4月から2019年3月まで</p> | |
| 奨学生の成績 選 考 基 準 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 在学教育機関長の推薦状の内容 ・ 最終出身校における学業成績および在学大学・大学院での学業成績 ・ 家計支持者の収入金額（独立行政法人 日本学生支援機構の「収入・所得の上限額の目安」を参酌）を考慮の上、経済的理由により修学が困難な者を優先 ・ 日本語能力試験2級程度以上の日本語能力 ・ 人格円満である者 | |

| | | |
|------|---|------|
| 学校種別 | 大学学部生 | 大学院生 |
| 書類選考 | 2017年2月20日（月曜日） | |
| | 書類審査を行い、選抜した者に対して面接日を連絡します。 | |
| 面接選考 | 2016年4月8日、4月15日（土曜日） | |
| | 面接は名古屋駅周辺に面接会場を設けて行います。 | |
| | 選抜した者に対して面接会場を連絡します。 面接会場までの旅費交通費につきましては、面接日に実費相当額をお支払します。 | |
| 結果通知 | 2017年4月下旬 | |
| | 在学学校を経て本人に通知します。 | |

2. 応募方法

当財団の奨学生となることを希望する者は、在学校の推薦を得て、当財団あて応募書類を提出。

1) 申込提出書類

応募者は申込書等に所要事項を記載し写真（上半身4×3cm）を貼付し、下記提出書類とともに大学事務局を通して郵便にて当財団宛に申し込む。

| 大学学部生 | 大学院生 |
|--|------|
| 奨学生申込書・履歴書・身上書・自己推薦書(以上は所定書式)・成績証明書(日本語能力試験資格所有者はその証明書も提出)・在学証明書・健康診断書(後日提出) | |
| 在留カードの写し(カラー) | |
| 学校長または指導教官の奨学生推薦書(所定書式) | |

2) 募集期間

2017年1月16日から2017年2月17日（金曜日）まで
（2月17日付消印のあるものは有効とします）
応募提出書類は返却しません。

3) 応募に関する問合せ及び書類提出先

〒467-0021 愛知県名古屋市瑞穂区檀溪通五丁目21番地2
公益財団法人服部国際奨学財団 事務局
TEL 052-680-7904
FAX 052-680-7905

3. 申込提出書類の内容について

1) 提出書類一覧

- ① 奨学生申込書 所定用紙 年齢は2017年3月31日現在の年齢を記入
- ② 履歴書 所定用紙 学歴等を記入
- ③ 身上書 所定用紙 家庭状況、経済状況、奨学金を必要とする理由を記入
- ④ 在学校の推薦書 所定用紙 学校長、在学学部長、研究科長(担当教授を含む)
または学校内選考委員会の推薦を受けてください。
- ⑤ 自己推薦書 所定用紙
- ・活動実績 母国の学校における学業並びに各種活動の実績を記入してください(400~800字程度)。
資料があれば添付してください。
 - ・将来の計画 今後の研究活動予定及び将来の目標について、考え方をできるだけ明確に記入してください。また、自己の将来の人生目標・生き方についても、簡潔に自分の考えを率直に表現してください(400~800字程度)。
- ⑥ 成績証明書 以下に定める成績証明書を提出してください。
- (1) 大学(学部)または大学院に在学中の者
- ・大学(学部)または大学院における直近の成績証明書
- (2) 新入学生であることにより(1)に該当する書類を提出できない者
- ・日本語教育機関を終了している者は当該機関の最終年度の成績証明書、または、日本語教育機関在学中の者は当該機関の直近の成績証明書
 - ・最終出身校の最終学年度の成績証明書(写, 但し原本照合の証明付き証明書が日本語または英語のものではない場合は、日本語の訳文を付してください)。
- ⑦ 在学証明書 現在在学中の学校のもの
- ⑧ 健康診断書 財団奨学生合格後提出(3か月以内のもの)
国・公立病院、保健所、学校付属病院、所属医師等の診断書。
- ⑨ 特定の試験の成績証明書を有する場合 (1) 日本語能力試験成績通知書
(2) 自国の大学入学のための統一試験を受験している場合は、その成績証明書(写しの場合は原本照合の証明付)
(いずれの場合も証明書が日本語または英語のものではない場合は、日本語または英語の訳文を付してください。)
- ※(1)、(2)ともに所持している方のみ提出**
- ⑩ 在留カードの表裏の写し(カラー)。

2) 申込提出書類・記入上の注意

- ・日本語で記入(氏名の一部及び母国住所の一部は英語又は母国語で記入)
- ・記入は楷書 アルファベット使用の場合は活字体とします。

- 数字は算用数字
- 記入は黒インク、黒ボールペンを使い自筆で書いてください。
- 故意の記入漏れや虚偽の申請が判明した場合、支給開始後でも支給開始前に遡り、失格とします。
- 収入・支出欄は現状に近い数字を記入してください。